

白衣のポケットに入り、診断しやすい 7 インチ画面のポータブルサイズ
独自の画像処理回路により、鮮明で高精細な超音波画像を実現
ソノサイト アイビス
タブレット型超音波画像診断装置「SonoSite iViz」

● 新発売 ●

平成 28 年 4 月 7 日

富士フイルム株式会社(社長:中嶋 成博)は、軽量・コンパクトで携帯性に優れ、かつ、診断しやすい 7 インチ画面を装備したタブレット型超音波画像診断装置「SonoSite iViz(ソノサイト アイビス)」を、富士フイルムメディカル株式会社(社長:新延 晶雄)を通じて、平成 28 年 5 月 20 日より発売いたします。本製品は、独自の小型化技術で開発した画像処理回路により、小型ながら鮮明で高精細な画像が得られる画期的な FUJIFILM SonoSite, Inc.の超音波画像診断装置です。当社は、4 月 15 日から 17 日までパシフィコ横浜で開催される「2016 国際医用画像総合展」に本製品を出展いたします。

近年、超音波検査は、患者の身体的負担が少ない低侵襲の検査として、病院の検査室に加え、救急・集中治療(ICU、NICU^{※1})などでの重症患者の検査、さらにクリニックや在宅医療などでも用いられるようになりました。特に、救急現場や在宅医療には機器の持ち運びが伴うため、優れた携帯性と鮮明かつ高精細な画質を両立し、診断に必要な豊富な機能を搭載した装置が求められています。

今回発売する「SonoSite iViz」は、本体の重さが約 520g の小型・軽量のタブレットタイプの超音波画像診断装置です。小型でありながら 7 インチの液晶画面を装備しているため、院内の回診時に、医療従事者が白衣のポケットに入れて手軽に持ち運ぶことができる他、在宅医療、救命救急、僻地・災害医療においても優れた携帯性を発揮。診断しやすい画面サイズも両立しています。検査時には、本体を片手で持ちながら親指だけでメニューを選択でき、ピンチやスワイプなど直感的な操作で検査を進めることができます。携帯性だけでなく、画質も追求し、FUJIFILM SonoSite, Inc.の小型化技術によって新開発した画像処理回路を搭載。小型でも、140 万画素の鮮明で高精細な画像を実現します。また、心臓の弁や心筋など動きのある部位を時系列で観察できる M モードや、対象物の距離や面積の測定機能など、豊富な機能を備えており、幅広い診療科で活用いただけます。

さらに、「SonoSite iViz」には、カメラ機能を標準搭載しました。救急や在宅診療の現場で患者の意識状態や外傷の状況、病状などを静止画や動画で撮影することができ、超音波画像を用いた診断だけでなく、医療の現場で求められるニーズに広く応えることができます。無線 LAN 機能も搭載しており、今後セキュアなネットワーク環境下で検査画像を送信できる機能を追加していく予定です。

富士フイルムは、POC^{※2}市場において、ニーズを的確に捉え、他に先駆けてそのニーズに応える機能を備えた製品を提供し、超音波診断装置の新たな応用分野の開拓とシェア拡大を目指します。これにより、医療現場を効率的かつ広域的に支援し、医療の質の向上と、人々の健康の維持増進に貢献します。



白衣のポケットに入れて、持ち運ぶことができる優れた携帯性を実現



片手で持ちながら親指で操作が可能

※1 Neonatal Intensive Care Unit の略。新生児特定集中治療室。

※2 Point Of Care の略。患者の目元や在宅で検査を行い、治療方針の判断・処置を行うこと。

記

1.発売日： 平成 28 年 5 月 20 日

2.販売名： SonoSite iViz シリーズ
(薬事認証番号:227ADBZI00208000)

3.標準ユーザー渡し価格(税別)： 530 万円(本体+プローブ 1 本)

4.主な特長：

①優れた携帯性と高精細な画質を実現

本体の重さは、わずか約 520g と小型・軽量なタブレットタイプ。小型でありながら 7 インチの液晶画面を装備しているため、白衣のポケットに入れて持ち運ぶことができる優れた携帯性と診断しやすい画面サイズを両立。また、FUJIFILM SonoSite, Inc.の小型化技術で新開発した画像処理回路により、小型でも 140 万画素の鮮明で高精細な画像を提供します。

②高い操作性で、迅速な検査を実現

片手で保持して親指で操作できるとともに、一般的なタブレット PC と同様にマルチタッチに対応することで、ズームや計測などでも直感的な操作感を実現。いつでもどこでも迅速に検査を進めることができます。

③豊富な診断機能で、正確な診断をサポート

Bモード※³に加え、Mモード※⁴やカラードプラモード※⁵に対応。また、汎用計測に加え、心臓計測や産科計測にも対応しています。搭載カメラで、救急や在宅診療の現場で患者の意識状態や外傷の状況、病状などを静止画や動画で撮影することができ、超音波画像を用いた診断だけでなく、医療の現場で求められるニーズに広く応えることができます。

※3 超音波の反射強度を輝度に変換し、2次元の断層像を表示するモードで、超音波検査で最も汎用的に使用される。

※4 Bモード上の1つの断層面で、動きのある部分を時系列で観察できるモードで、心臓の検査で多く用いられる。

※5 Bモード画像に重ねて、血流の有無、流速変化を色で表現するモードで、血流異常の有無や程度の観察に用いられる。

5.主な仕様

- ・ 表示モード : Bモード、Mモード、カラードプラ
- ・ 走査方式 : セクター走査
- ・ 観察モニタ : 7 インチカラーLCD
- ・ バッテリー電源 : 充電式リチウムイオン
- ・ バッテリー動作時間 : 約 1 時間
- ・ 外形寸法/重量 : 本体 18.3(L)×11.7(W)×2.7(H) cm 約 520g



「SonoSite iViz」は、画面サイズ 7 インチの本体とセクタプローブで構成

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

・報道関係者： 富士フイルム株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-6271-2000

・お客様： 富士フイルムメディカル株式会社 販売統括本部 マーケティング部

TEL 03-6419-8033

インターネットホームページアドレス <http://fujifilm.jp/business/medical/>